

教育要覧

平成11年度



市指定文化財（史跡）桂 太郎旧宅

萩市立図書館



110357704

萩市教育委員会

370

49

5



萩市民憲章

(昭和47年6月25日制定)

- 1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち
萩をまもりましょう
- 1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち
萩をつくりましょう
- 1. 明るい社会と のびゆく産業のまち
萩をそだてましょう

(市の花)



はぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。



つばき

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

(市の木)



くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

目次

I 萩市の概要	1
1. 萩市の沿革	1
2. 位置・面積	2
3. 人口の推移	3
4. 産業別就業者数	3
5. 一般会計決算の状況	3
II 萩市教育の基本方針	4
1. 平成11年度重点目標	4
III 教育行財政	5
1. 教育委員会の機構	5
(1) 教育委員	5
2. 萩市教育委員会事務局・教育機関	5
(1) 所在地	5
(2) 事務局の組織	5
(3) 教育機関の所在地	5
(4) 職員	6
3. 教育財政	6
(1) 平成11年度教育予算の概要	6
(2) 教育費の推移	6
(3) 平成11年度教育費予算	7
IV 学校教育	8
1. 萩市学校教育の基本方針	8
2. 重点目標	8
3. 指導上の努力点	8
4. 教育指導	10
(1) 平成11年度萩市立小・中学校研究主題一覧	10
(2) 研究指定校	11
(3) 特殊教育	11
(4) 学校同和教育推進計画	12
5. 教職員・児童生徒	13・14
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	13・14
(2) 児童・生徒の推移	15
6. 学校保健・給食	16
(1) 学校保健	16
(2) 学校給食	17

7. 就学援助	18
8. その他	18
V 生涯学習	20
1. 基本方針	20
2. 重点目標	20
3. 各種委員会	22
4. 社会教育関係団体	22
5. 学級・教室・講座	23
6. 社会教育施設	24
(1) 公民館	24
(2) 図書館	26
(3) 郷土博物館	26
VI 文化振興	29
1. 基本方針	29
2. 重点目標	29
3. 各種委員会	29
4. 芸術・文化活動	30
(1) 文化活動	30
(2) 松陰遺墨展示館	30
(3) 文化施設	30
(4) 文化財保護	31
VII 社会体育	34
1. 基本方針	34
2. 重点目標	34
3. 社会体育重点施設	34
VIII 資料	35
1. 学校教育施設	35
(1) 市立学校一覧	35
(2) 県立学校	36
(3) 私立学校	36
(4) 教員住宅	37
2. 社会教育施設	37
3. 社会体育施設	39
4. 文化施設	42
5. 萩市の文化財	43
学校位置図	

I 萩市の概要

1. 萩市の沿革

萩市は、山口県北東部に位置し、中国山脈に源を発した阿武川の下流に形成されたデルタ上に発達した町です。その中心となる旧城下町は、東西と南の三方を緑の山々に囲まれ、その麓をめぐる阿武川分流の松本川、橋本川の清流に抱かれた、山と水の景色豊かな美しい街です。また、日本海側は北長門海岸国定公園に含まれています。

市内各所で発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井や椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建の寺院の存在、戦国時代には石見国三本松城主吉見正頼が指月山麓に別荘を構えた等の史実もありますが、近世初頭に毛利氏の築城によって城下町となったことは、今日の萩市の姿を決定的なものにしました。

慶長9年(1604)毛利輝元が、指月山麓に築城し長州藩36万9千石余の城下町が成立しました。以来文久3年(1863)山口に藩庁が移るまで260年間、防長両国の首都として繁栄しました。この間に経済、学芸に優れた人材を生み、やがて吉田松陰、久坂玄瑞、高杉晋作等、明治維新の大革新の中心人物を多数輩出しました。

明治4年7月廃藩置県にあたり、山口県庁の支庁を米屋町下り筋に置き、明治22年4月市町村制施行により、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の4自治体を置き、大正12年4月にこれらを合併して萩町になりました。昭和7年7月1日市制を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾の修築、教育施設や社会福祉施設の整備拡充につとめ、漸次近代都市への面目を備えるに至っています。

昭和30年3月1日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の4村を編入合併して市域の拡大をはかりました。

現在、郷土の美しく落ち着いた風致にさらなる磨きをかけるため、市内に点在する文化財保存整備と活用はもとより新しい視点に立った基盤整備に力を入れるとともに将来を見据えた“まちづくり”の基本指針となる21世紀に躍動する策定も終り今後より一層の充実を図っています。

表紙説明

市指定文化財(史跡) 桂 太郎旧宅

この旧宅は桂 太郎が現職の総理大臣として活躍していた時期の明治42年(1909)に建てられたものである。桂 太郎の人柄や信念を反映しており、当時を忍ぶことができる建物として貴重である。建物と庭園が一体となり、しかも藍場川の景観と相まって歴史的雰囲気醸しているところに大きな意義と価値がある。

桂 太郎(1847~1913)は、萩に生まれ後ここに家を建て移ってきた。

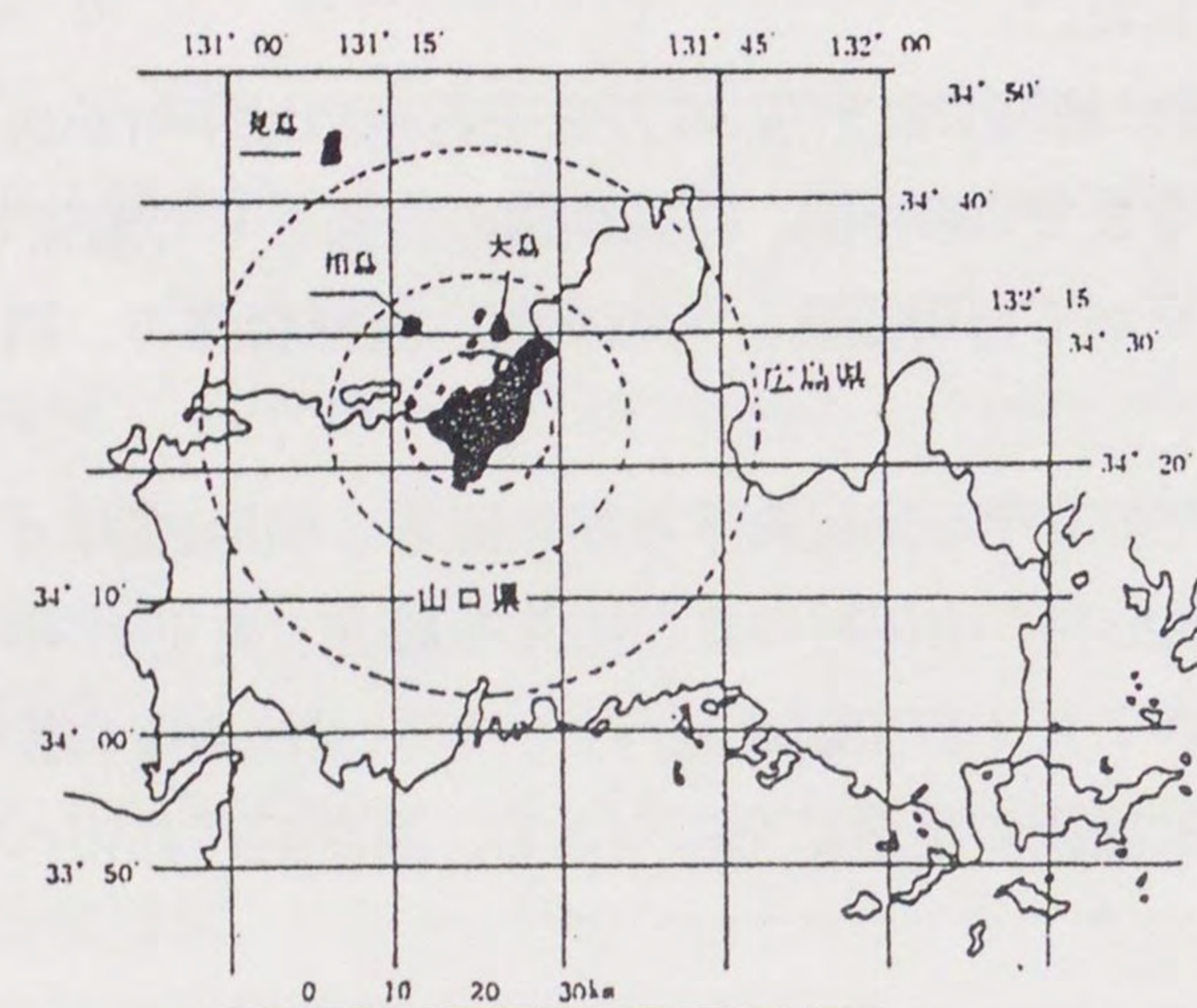
藩校明倫館に学び、戊辰戦争では奥羽地方鎮撫総督の参謀として活躍、明治維新後は陸軍に入り大将として累進、三度総理大臣となる。

2. 位置・面積

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	大井上七重東方	東経131° 30' 1"	阿武郡福栄村
西端	見島西縁	" 131° 7' 43"	日本海
南端	西木間鯨岳	北緯 34° 17' 56"	美祢郡美東町
北端	見島北縁	" 34° 47' 50"	日本海

市役所 萩市江向510番地 北緯34° 24' 19" 東経131° 24' 5"
陸地 東西18.07km 南北21.68km

萩市の位置



黒色部は萩市域、破線市役所を中心とした各々10km、20km、40kmの円を示す

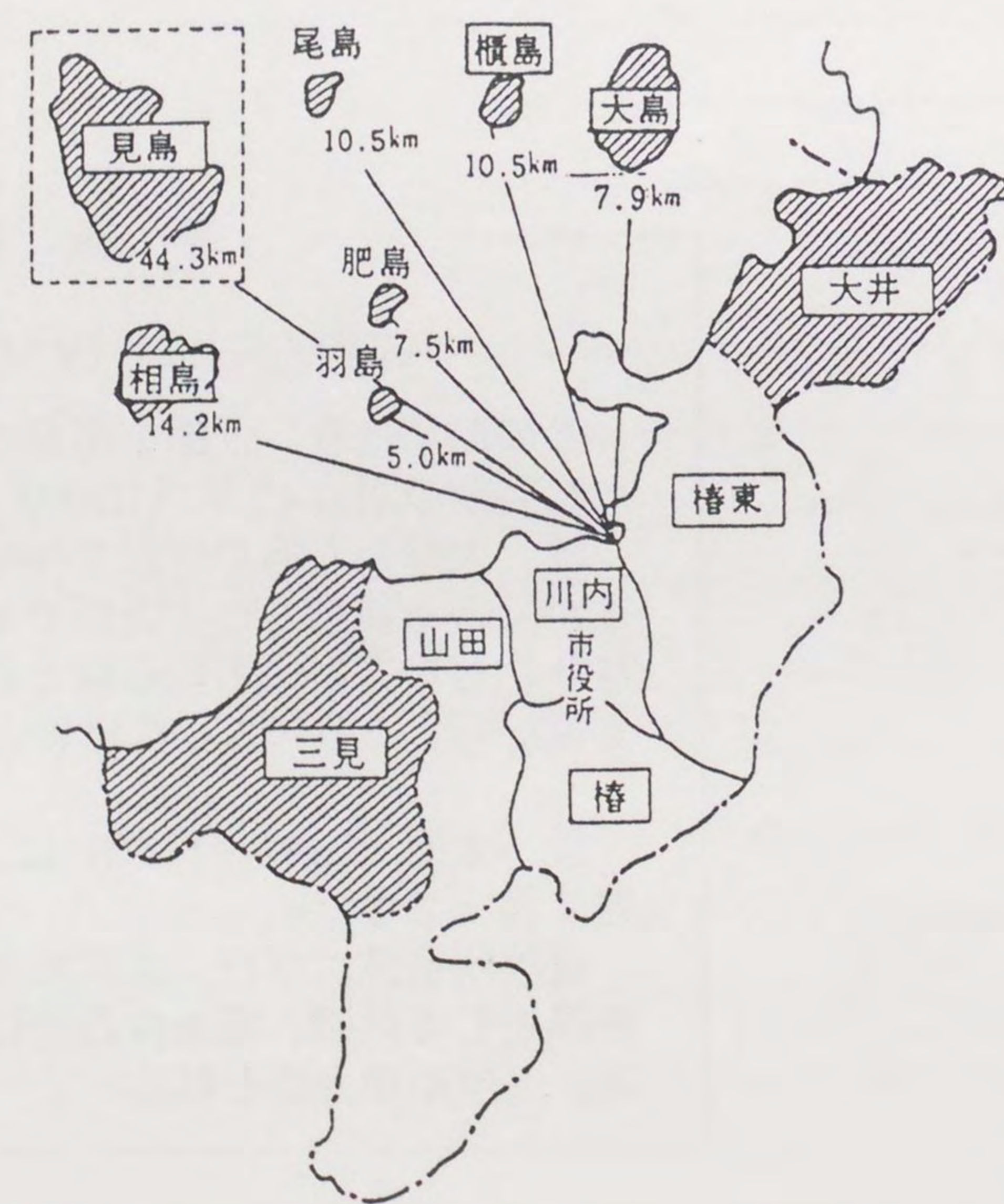
萩市の面積

137.93k m²

(注) 総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」昭62.10.1現在による

萩市地区別図

(斜線は昭30.3.1の合併地区)



3. 人口の推移

(各年10月1日現在)

年別	世帯数	人口	年別	世帯数	人口
昭和7年	7,063 戸	32,671 人	昭和45年	14,802 戸	52,541 人
昭和15年	7,125	32,270	昭和50年	15,671	52,724
昭和22年	10,386	42,146	昭和55年	17,228	53,287
昭和25年	9,604	41,613	昭和60年	16,822	52,741
昭和30年	12,383	57,621	平成2年	17,066	50,618
昭和35年	13,248	56,831	平成7年	17,540	49,312
昭和40年	13,935	53,905	平成10年	18,418	47,367

4. 産業別就業者数

(平成7年10月1日 国勢調査)

区分	平成2年		平成7年	
	総数	比率	総数	比率
第1次産業	4,221 人	16.9 %	3,260 人	13.2 %
農業	1,899	7.6	1,735	7.0
林業	42	0.2	28	0.1
漁業水産養殖業	2,280	9.1	1,497	6.1
第2次産業	5,468	21.9	5,540	22.5
鉱業	21	0.1	14	0.1
建設業	2,372	9.5	2,764	11.2
製造業	3,075	12.3	2,762	11.2
第3次産業	15,334	61.2	15,856	64.3
卸売・小売業	5,812	23.2	5,705	23.1
金融・保険・不動産業	662	2.7	654	2.7
運輸・通信業	1,531	6.1	1,670	6.8
電気ガス水道業	182	0.7	196	0.8
サービス業	6,107	24.4	6,638	26.9
公務他	1,040	4.1	993	4.0
合計	25,023	100.0	24,656	100.0

5. 一般会計決算の状況

年度別	種別	歳入	歳出
平成5年度		19,080,823 千円	18,568,824 千円
平成6年度		18,240,945	17,747,323
平成7年度		19,087,476	18,506,662
平成8年度		19,361,959	18,771,974
平成9年度		20,249,005	19,623,275
平成10年度		21,926,610	21,146,033

II 萩市教育の基本方針

我が国は今、高度情報化、国際化、少子化、高齢化が著しく、さまざまな社会環境の変化の中で、これらに対応できる教育の推進が強く求められている。

このような現状の認識に立って、心豊かでたくましく生きぬく青少年の育成と明日をひらく希望と生きがいのある生涯学習のまちづくりに努める。

我々は、先人の築いた文化を継承するとともに、21世紀を展望した社会で、たくましくかつ主体的に対応できる人づくりに努め、萩市教育の積極的な推進をめざす。

○豊かな人間性を根底とした、市民性の向上をめざし、生涯学習を基調とした学校・文化の創造を目指した環境づくりに努める。

○教育・文化条件の整備改善をめざし、施設・整備の充実と学習機会の拡充を図る。

平成11年度重点目標

- 創意と活力に満ちた学校教育の推進
- 個性を伸ばし、主体的に学ぶ能力を高める教育の推進
- 豊かな心と思いやりの心を持ち、たくましく生き抜く力を育む教育の推進
- ふるさとを愛する心を育てる教育の推進
- 教職員の研修の深化と充実
- 生涯学習の推進
- 家庭教育の推進
- 青少年の健全育成の推進
- 人権教育の推進
- 文化活動の支援
- 文化財の保存整備
- 文化財の活用
- 生涯スポーツの推進
- 市民スポーツ総参加運動の推進
- スポーツ団体の育成と指導者の養成
- 体育施設整備の充実
- 学校諸施設整備充実

III 教育行財政

1. 教育委員会の機構

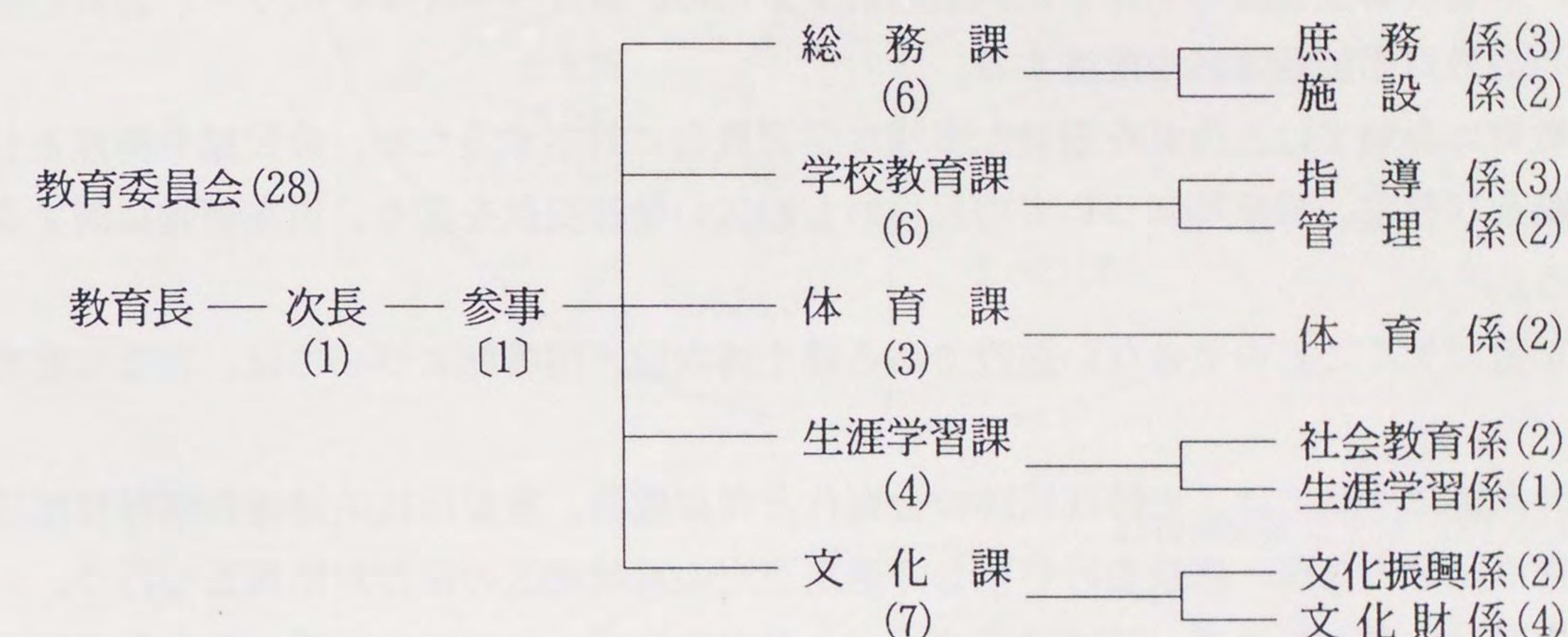
(1) 教育委員

職名	氏名	年齢	職業	住所	就任年月
委員長	中原 静子	68	短期大学教授	萩市大字土原270の2	平 7.10
同職務代理	岩本 元昭	63	会社役員	〃 熊谷町45	平 8.10
委員	仁保 宣誠	47	漁協職員	〃 椿東1189の239	平 9.11
委員	岡崎 智江	42	会社員	〃 椿2880の2	平10.10
教育長	岡村 哲夫	65		〃 河添2880の2	平10. 4

2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所在地 萩市大字江向510番地 〒758-8555 TEL 0838(25)3131

(2) 事務局の組織 ()内は職員数 []内は兼務



(3) 教育機関の所在地 ()内は職員数

中央公民館 (1) (兼4)	萩市大字江向495番地の4	(25) 3149
三見公民館 (1)	萩伸三見2,393番地	(27) 0004
大井公民館 (1)	萩市大井1,404番地	(28) 0213
大島公民館 (1)	萩市大島105番地	(28) 0595
見島公民館 (1)	萩市見島951番地の1	(23) 3005
見島総合センター (兼1)	萩市見島951番地の1	(23) 3005
郷土博物館 (5)	萩市大字江向525番地の4	(25) 6447
図書館 (5)	萩市大字江向552番地の2	(25) 6355
松陰遺墨展示館 (兼1)	萩市大字椿東1,538番地の4	(22) 2410
市民館 (3) (兼1)	萩市大字江向495番地の4	(25) 1234
土原体育館 (兼1)	萩市大字土原526番地	
市民体育館 (兼2)	萩市大字椿3,395番地の1	(25) 7311
堀内体育館 (兼1)	萩市大字堀内127番地の1	(25) 9385
見島体育館 (兼1)	萩市見島2,002番地の14	(23) 3035
小学校 (11校)		
中学校 (9校)		

(4) 職 員

総 数	市 費 職 員		県 費 職 員		
	事 務 職 員	給食調理職員	指 導 主 事 等	事 務 職 員 等	教 員
390 人	48 人	35 人	6 人	22 人	279 人

3. 教 育 財 政

(1) 平成11年度教育予算の概要

平成11年度教育予算は、30億5,702万1千円となっており、一般会計予算の中に占める割合は15.3%である。

事業の主なもの、本年4月に開学した4年制大学である萩国際大学への支援を行う。

学校教育では21世紀の教育を展望した特色ある学校づくりを推進し、子どもたちが夢をもち知恵を育み、ふるさとを愛する心を培っていく教育の実践に努める。

また、不登校等生徒指導に係る諸問題に対するため、スクールカウンセラー、教育相談員に加え心の教育相談員3名を配置する。

社会教育においては、生涯を通じた多様な学習機会に対応するため、公民館を拠点とした各種学級及び教室、講座等について市民に対し幅広い情報提供を図り、自主運営に対する支援を行う。

生涯学習に欠くことのできない施設である郷土博物館、図書館については、有効な活用を図る。

文化財保護については、史跡萩城跡の公有化と保存整備、重要伝統的建造物群保存地区内の建築物や土塀の修理、修景を行い新しく選定予定の浜崎地区の保存対策調査を行う。

その他保存修理としては、萩城城下町の旧久保田家住宅と伊藤博文別邸の復元及び周辺の整備を行う。

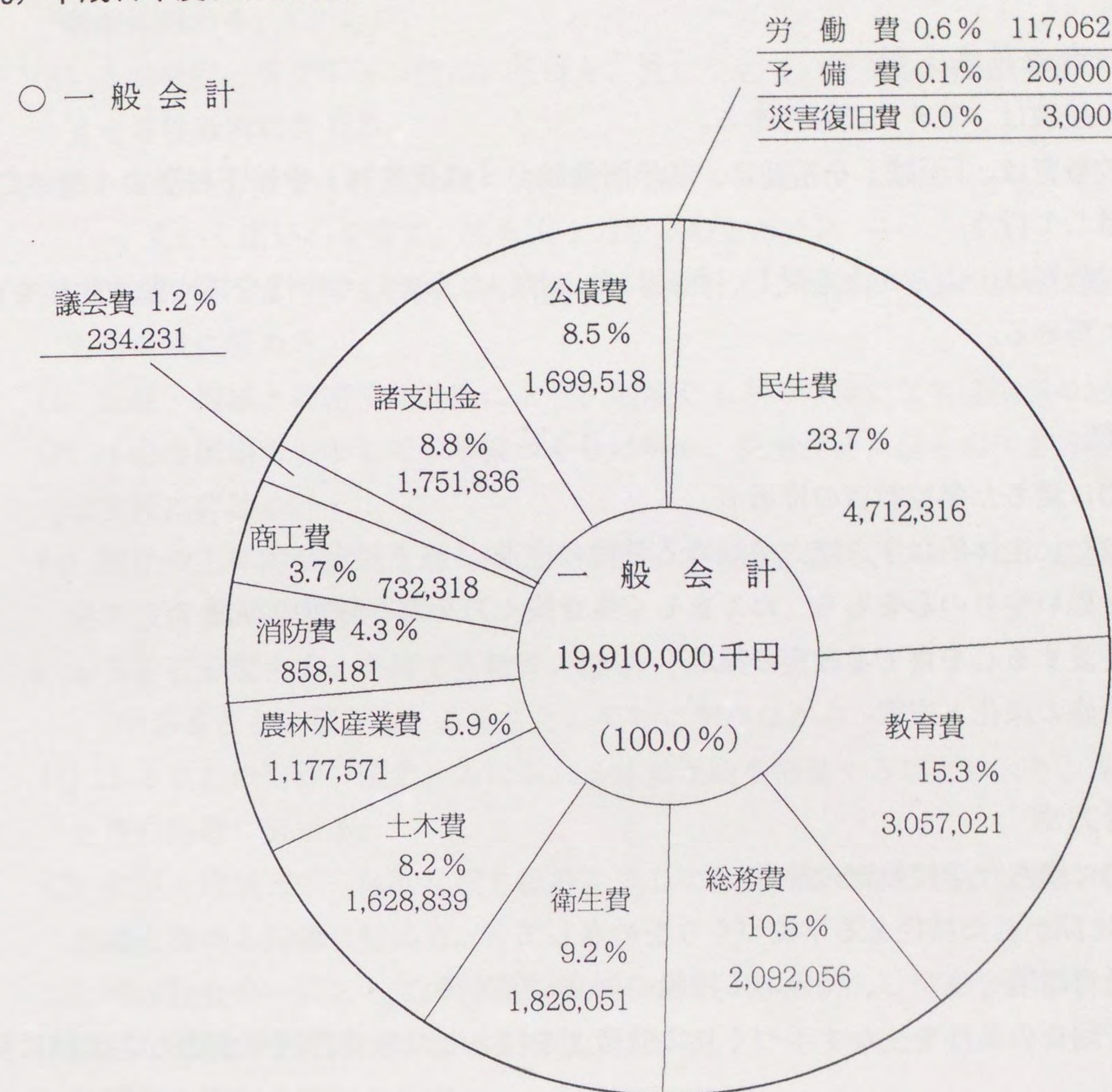
今後も先人の残した貴重な財産を保存し、後世へ継承するため計画的に整備をすすめ歴史的環境の保存に努める。

(2) 教育費の推移

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
一 般 会 計 (A) (千円)	18,578,000	18,600,000	19,391,000	20,250,000	19,910,000
教 育 費 (B) (千円)	2,260,930	1,862,233	1,701,675	3,222,959	3,057,021
比 率 (A) (B)	12.1	10.0	8.8	15.9	15.3

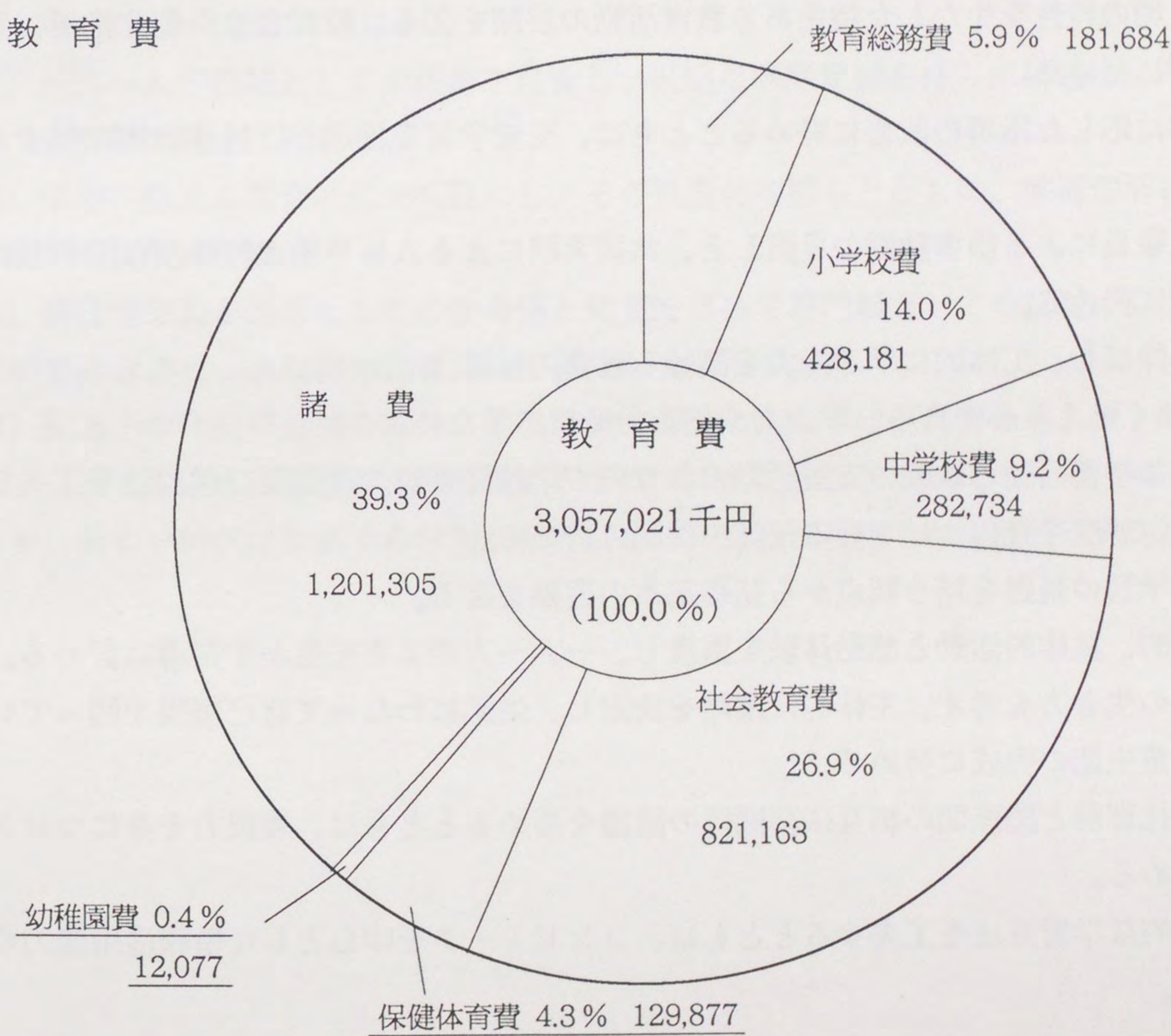
(3) 平成11年度教育費予算

(単位：千円)



○ 教 育 費

(単位：千円)



IV 学 校 教 育

1. 萩市学校教育の基本方針

- 教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。
- 萩市の学校教育は、「至誠」を基調に、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継承して行う。
- 萩市の学校教育は、ふるさとを愛し、希望にあふれ、たくましく時代を拓く児童生徒を育む教育の創造に努める。

2. 重点目標

- 1 創意と活力に満ちた学校教育の推進
- 2 個性を伸ばし、主体的に学ぶ能力を高める教育の推進
- 3 豊かな心と思いやりの心もち、たくましく生き抜く力を育む教育の推進
- 4 ふるさとを愛する心を育てる教育の推進
- 5 教職員の研修の深化と充実

3. 指導上の努力点

1 創意と活力に満ちた学校教育の推進

— 地域に開かれた特色ある学校づくりをめざして —

- (1) 地域の教育環境を生かし、特色ある校風の樹立に努める。
- (2) 自校の「固有の条件を生かす手づくりの教育」を柱とした教育課程を創造し、実践に努める。
- (3) へき地の特性を生かした特色ある教育活動の展開を図る。特に自立を促す指導に重点を置く指導に努める。
- (4) 障害に応じた指導の改善に努めるとともに、交流学习を推進し、特殊教育に対する啓発を図る。
- (5) 全教職員による指導計画の見直しと、共同実践による人権尊重の精神及び同和教育の深化と充実に努める。

2 個性を伸ばし、主体的に学ぶ能力を高める教育の推進

— 熱く燃える心を育み、学ぶ力や創る力を育てるために —

- (1) 多様な学習活動と教師の支援活動のあり方や学校図書館の運営及び活用法を工夫し、主体的に学ぶ態度を身につけさせる授業の展開に努める。
- (2) 生涯学習の基礎を培う観点から基礎基本の習熟を図る。
- (3) 直接的、具体的活動と感動体験を重視し、一人一人のよさを生かす指導に努める。
- (4) 自らの生き方を考え、主体的に進路を決定し、生涯にわたって自己実現を図っていくとする児童生徒の育成に努める。
- (5) 異文化理解と国際間の相互依存関係の認識を高めるとともに、表現力を身につけさせる指導に努める。
- (6) 探究的な学習方法を工夫するとともに、コンピュータを中心とした情報活用能力の育成に努める。

(7) 身近な環境問題を中心とした主体的な学習と環境に対する実践的行動力を身につけさせる指導に努める。

(8) 人間尊重と男女平等の精神に基づき、性についての望ましい認識と正しい行動を身につけさせる性教育に努める。

3 豊かな心とたくましく生き抜く力を育む教育の推進

— 温かく広い心を育て、生き抜く力を高めるために —

- (1) 児童生徒をとりまく物的、人的環境を教材化し、価値の内面的自覚を促す中で道徳的実践力の育成に努める。
- (2) 家庭・地域との密接な連携により、地域ぐるみの積極的な生徒指導の展開に努める。
- (3) 「心の居場所」としての学校づくりに努め、児童生徒に自らの生き方を問い直させるような支援に努める。
- (4) 運動の主体的な実践を通して運動の楽しさを実感させ、スポーツの生活化を図らせる中で健康教育の充実に努める。

4 ふるさとを愛する心を育てる教育の推進

— ふるさとに根ざし、ふるさとの英知に学びながら —

- (1) ふるさとの自然、歴史、人にふれる体験活動を推進することにより、ふるさとを愛する心を育む指導に努める。
- (2) 家庭・地域との一体的な取り組みを通して教育力を高め、児童生徒に地域の一員としての意識を深める指導に努める。
- (3) 地域社会の一員としての自覚を高める中で、思いやりと主体性を持って社会に奉仕する実践的行動力を身につけさせる指導に努める。

5 教職員の研修の深化と充実

— 教育の今日的課題に応じて —

- (1) 一人一人が教師としての使命を自覚し、旺盛な課題意識を持って研修に励み、専門職としての資質の向上に努める。
- (2) 学校の抱える教育課題を明確にし、その具現化を図るとともに、共通理解に基づいた校内研修の実践に努める。
- (3) 新任教職員が教師としての使命感と知見を高めて専門職としての資質の向上に努めることができるよう、全校協力指導体制を確立し支援する。
- (4) 関係小中学校の連携を深め、地域の教育課題に応える研修に努める。
- (5) 「夢と知恵を育む教育」を達成するための視点である「3つの力」「3つの心」の育成に努め、新しい時代に対応する学習活動と評価の一体化を目指した実践的研究を推進する。

4. 教育指導

(1) 平成11年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学校名	研究主題
小	明倫小 「生きる力をはぐくむ教育課程の創造」 ～『総合的な学習の時間』の試みを通して～
	椿東小 「自ら課題を見付け、主体的に活動する児童の育成」 ～総合的な学習への取り組みを通して～
	越ヶ浜小 「自ら考える子供の育成」 ～郷土をみつめる学習を通して～
	椿西小 「子供たちが生きる力を育む学校をめざして」 ～人間(福祉)・自然(環境)及び情報領域を中心とした生活科・総合的な学習を通して～
	白水小 「思いやりの心もち、よりよい生き方を求める子供の育成」 ～生き生きとしたボランティア活動を通して～
	木間小 「一人一人のよさが輝く木間っ子の育成」 ～ふるさとを知り、ふるさとを学び、ふるさとを愛する学習を通して～
	三見小 「一人一人のよさを生かしたいくましく生きる子供の育成」 ～ふるさとのよさを生かし、豊かな体験活動を取り入れた総合的な学習の試み～
	大井小 「共に学び、共に生きる心豊かな大井っ子の育成」
	大島小 「豊かな創造性を養い、自ら学ぶ子供の育成」 ～学校図書館教育を中心にして～
	相島小 「一人一人に自信を育む総合的な学習の創造」
中	見島小 「ふるさと見島のキャンパスに、大きく思いを描ける子供の育成」 ～子供の夢を知恵につなげるT・T・学習を目指して～
	越ヶ浜中 「主体的に学習に取り組む生徒の育成」 ～学ぶ力と豊かな心を育てる支援能力のあり方～
	木間中 「一人一人のよさが輝く木間っ子の育成」 ～ふるさとを知り、ふるさとを学び、ふるさとを愛する学習を通して～
	三見中 「主体的に考え行動する、心豊かな生徒の育成」 ～総合学習をふまえた環境教育の実践～
	大井中 「共に学び、共に生きる心豊かな生徒の育成」
	大島中 「自ら学ぶ意欲をもち、表現力豊かな生徒の育成」 ～生徒の主体的な活動への支援を通して～ ～学校図書館教育を通して～
	相島中 「自ら考え、判断し、行動できる表現力豊かな生徒の育成」 ～ふるさとに根ざし、ふるさとの英知に学びながら～
	見島中 「知の総合化をめざす授業の創造」 ～ふるさと見島(美島)学習と進路指導の総合的な学習の構築～
	萩東中 「思いやりの心を持ち、自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成」 —三年次—
	萩西中 「豊かな心を持ち、主体的に行動できる生徒の育成」 ～特色ある教育活動の展開をとおして～

(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題	指定年度
大井小 大井中 (指定校)	文部省委	小・中連携 教育	共に学び、共に生きる心豊かな児童生徒の育成	10・11
大島小 (推進校)	市教委	学校図書館 教育	「豊かな創造性を培い、自ら学ぶ子供の育成」 —学校図書館教育を中心として—	10・11
大島中 (推進校)	市教委	学校図書館 教育	「自ら学ぶ意欲を持ち、表現力豊かな生徒の育成」 —生徒の主体的な活動を支援する— —学校図書館教育を通して—	10・11
椿西小 木間小 三見小 大島小 三見中 大見中 萩東中	市教委		特色ある学校づくり	11・12

(3) 特殊教育

1. 知的障害児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数						計	担任
				1	2	3	4	5	6		
小学校	1	明倫	2	1	2	1	1	2	2	9	2
	2	椿東	1	0	0	2	0	1	0	3	1
	3	越ヶ浜	1	0	0	0	0	1	0	1	1
		計	4	1	2	3	1	4	2	13	5
中学校	1	萩西	1	0	3	2				5	1
		計	1	0	3	2				5	1

2. 肢体不自由児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数						計	担任
				1	2	3	4	5	6		
小	1	明倫	1	1	0	0	0	0	1	2	1
	2	大島	1	0	0	1	0	0	0	1	1

3. 情緒障害児学級

校種	校名	学級数	児童・生徒数						計	担任
			1	2	3	4	5	6		
小	明倫	1	0	1	2	0	2	1	6	2
中	萩西	1	0	1	0				1	1

4. ことばの教室（言語通級指導教室）

校種	校名	教室数	児童数							担当
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	3	1	2	7	6	4	1	21	3

(4) 学校同和教育推進計画

1. 基本方針

日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、同和問題に対する正しい認識と豊かな人権感覚を育む教育を推進する。

2. 努力事項

(1) 教職員の共通理解による実践の継続

- ア 教職員の協力体制のもとに、合意を図りながら指導計画に基づいて実践する。
- イ 全教職員が同和問題の解決に果たす教育の重要性等を正しく認識し、解決への見通しを持って取り組む。

(2) 指導計画の見直しと校内研修の充実

- ア 全体計画や年間指導計画を見直し、学校教育目標への位置付けを明確にし、指導内容の系統性・関連性について共通理解を図る。
- イ 実践の評価・記録を累積・評価し、創意工夫ある授業研究を進める。
- ウ 教育実践を通して人権感覚を磨き、指導者としての資質の向上を図る。
- エ 同和教育資料を整備し、活用しやすいよう保管等を工夫する。

(3) 学校経営の充実

- ア 学校を構成する基礎集団としての学級の条件整備を行い、学級での教育活動が有効かつ適切な運営になるように努める。

(4) 教科、道徳、特別活動等における同和教育の推進

- ア 教科では、教科と同和教育のかかわりを追求する中で、教科の同和教育に果たす役割を明確にする。
- イ 道徳では、同和教育を支える道徳的实践力を高める
- ウ 特別活動では、一人一人の問題を共同の問題としてみんなで解決できる連帯感を養う。
- エ 生徒指導では、自主性を尊重し個性に即した指導や支援に努める。
- オ 進路指導では、児童生徒を共感的に理解し、保護者と連携して自立向上の支援を行う。

(5) 学校間及び学校と家庭・地域社会との連携による指導の充実

- ア 学校、家庭、地域社会が緊密な連携を図り、一体となって同和教育を推進する。
- イ 学校間あるいは関係行政諸機関との連携を図る。

3. 研究推進計画

- (1) 萩市小・中学校同和教育主任会議 (5月)
- (2) 萩・阿武地区学校同和教育研修会 (8月)
- (3) 萩市小・中学校同和教育主任研修会 (11月)
- (4) 萩市小・中学校同和教育指導事例集作成 (2月)

4. 同和教育指導資料等の刊行

平成11年度 同和教育指導事例集 (第29集)
発行部数 30部 (市内各校へ配布)

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

(平成11年5月1日現在)

校種別	番号	学校名	所在地	(市費)		備考
				校食	計	
小	1	明倫	江向	梅地(1)	6(2)	
	2	椿東	椿東	吉田(2)	3(4)	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	上野	2	
	4	椿西	濁淵	大村(1)	2(1)	
	5	白水	山田	宗塚	2	
	6	木間	木間	金予(1)	0(2)	へき地1級
	7	三見	三見	弘實(1)	1(1)	
	8	大井	大井	実迎	2	
	9	大島	大島	山西	1	へき地1級
	10	相島	相島	西中	1	へき地3級
	11	見島	見島	吉賀	2	へき地3級
				(6)	22(10)	
中	1	越ヶ浜	越ヶ浜	三村	2	
	2	木間	木間	金予	0	へき地1級 校長兼務
	3	三見	三見	倉重	1	
	4	大井	大井	中村	2	
	5	大島	大島	近本	1(1)	へき地1級
	6	相島	相島	西中	0(1)	へき地3級 校長兼務
	7	見島	見島	岡本	1	へき地3級
	8	萩東	土原	阿波(1)	5(2)	
	9	萩西	堀内	山柳	3	
				1(1)	15(4)	
合				5(7)	37(14)	

※ () 臨時職員

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

(平成11年5月1日現在)

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数			教職員(県費)				職員(市費)			備考
						普通	特殊	計	普通	特殊	計	校長 教員	養護 教員	事務	計	事務	給食	計	
小 学 校	1	明倫	江向	梅地信吾	林豊	885	17	902	24	4	28	37	3	2	42	1(1)	5(1)	6(2)	
	2	椿東	椿東	吉田恭一	磯谷政徳	612	3	615	19	1	20	27	2	1	30	0(2)	3(2)	3(4)	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	上野裕士	板垣保彦	210	1	211	7	1	8	12	1	1	14	0	2	2	
	4	椿西	濁淵	大枝学	藤田潤	316	0	316	12	0	12	15	2	1	18	0	2(1)	2(1)	
	5	白水	山田	宗楽健司	田原哲生	203	0	203	7	0	7	10	1	1	12	0	2	2	
	6	木間	木間	金子卓也	中村百合子	8	0	8	3	0	3	5	1	0	6	0(1)	0(1)	0(2)	へき地1級
	7	三見	三見	弘實孝則	木村珠美	83	0	83	6	0	6	8	1	1	10	0	1(1)	1(1)	
	8	大井	大井	実近卓海	楨田健	166	0	166	6	0	6	9	1	1	11	0	2	2	
	9	大島	大島	山西強	山野昭正	68	1	69	6	1	7	9	1	1	11	0	1	1	へき地1級
	10	相島	相島	西中勝信	安村竹史	17	0	17	3	0	3	5	0	0	5	0	1	1	へき地3級
	11	見島	見島	吉賀博史	藤本和義	56	0	56	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	へき地3級
計						2,624	22	2,646	99	7	106	145	14	10	169	1(4)	21(6)	22(10)	
中 学 校	1	越ヶ浜	越ヶ浜	三村久米洋	三浦鉦倉	113	0	113	3	0	3	9	2	1	12	0	2	2	
	2	木間	木間	金子卓也	岡崎繁男	3	0	3	1	0	1	3	0	0	3	0	0	0	へき地1級 校長兼務
	3	三見	三見	倉重興太郎	椋民夫	53	0	53	3	0	3	9	1	1	11	0	1	1	
	4	大井	大井	中村栄	来島ちづ子	106	0	106	3	0	3	9	1	1	11	0	2	2	
	5	大島	大島	近本郁子	村岡純	36	0	36	3	0	3	9	1	0	10	0(1)	1	1(1)	へき地1級
	6	相島	相島	西中勝信	山藤一夫	6	0	6	1	0	1	4	1	0	5	0(1)	0	0(1)	へき地3級 校長兼務
	7	見島	見島	岡本正紀	山田玲子	35	0	35	3	0	3	9	1	1	11	0	1	1	へき地3級
	8	萩東	土原	阿波宏之	鈴木積	728	0	728	20	0	20	37	2	1	40	1(1)	4(1)	5(2)	
	9	萩西	堀内	山根弘州	藤田博史	427	6	433	12	2	14	26	2	1	29	0	3	3	
計						1,507	6	1,513	49	2	51	115	11	6	132	1(3)	14(1)	15(4)	
合 計						4,131	28	4,159	148	9	157	260	25	16	301	2(7)	35(7)	37(14)	

※ () 臨時職員

(2) 児童・生徒の推移

小 学 校

平成11年度小・中学校の児童・生徒数に関する調査資料による。

学年	年度	11	12	13	14	15	16
明	倫	902	883	860	852	835	831
椿	東	615	561	540	534	528	523
越	ヶ 浜	211	208	201	200	188	169
椿	西	316	332	346	326	313	303
白	水	203	187	181	165	169	170
木	間	8	8	9	8	7	9
三	見	83	75	81	79	83	71
大	井	166	160	136	127	121	112
大	島	69	62	66	68	67	68
相	島	17	12	9	9	3	2
見	島	56	52	47	44	43	46
合	計	2,646	2,540	2,476	2,412	2,357	2,304

中 学 校

学年	年度	11	12	13	14	15	16
越	ヶ 浜	113	109	110	101	111	110
木	間	3	3	1	3	4	4
三	見	53	57	47	43	34	41
大	井	106	97	101	94	88	75
大	島	36	42	30	36	26	31
相	島	6	8	11	8	9	7
見	島	35	32	31	30	33	32
萩	東	728	704	673	677	660	640
萩	西	427	417	458	456	456	436
合	計	1,507	1,469	1,462	1,448	1,421	1,376

6. 学校保健・給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	年齢		6 歳			8 歳			10 歳		
	男女	地区	全 国	山口県	萩 市	全 国	山口県	萩 市	全 国	山口県	萩 市
身長 cm	男		116.8	115.5	116.1	128.2	127.4	127.6	139.1	138.3	139.2
	女		115.9	115.3	114.9	127.5	126.9	127.2	140.4	139.3	140.2
体重 kg	男		21.7	20.9	21.5	27.7	27.2	27.0	35.0	33.8	35.3
	女		21.3	21.0	20.6	27.0	26.5	26.5	35.0	33.6	34.6
座高 cm	男		65.1	64.7	65.1	70.4	70.3	70.4	75.2	75.0	75.6
	女		64.7	64.4	64.4	70.1	69.9	70.0	76.2	75.5	76.1

区分	年齢		12 歳			14 歳		
	男女	地区	全 国	山口県	萩 市	全 国	山口県	萩 市
身長 cm	男		152.7	151.4	151.6	165.3	163.9	165.9
	女		152.1	151.3	151.7	156.8	156.5	156.0
体重 kg	男		44.9	43.1	43.8	55.2	53.7	54.3
	女		44.9	44.3	45.0	50.6	50.1	50.6
座高 cm	男		81.4	80.7	81.1	87.8	87.1	88.1
	女		82.3	81.8	82.4	84.7	84.6	84.6

(2) 学校給食

○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

○ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、児童・生徒に栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及に努めた。

実施については、昭和59年9月から木間、大島、相島各小・中学校において、親子方式（併設）で自校炊飯を実施、又、昭和54年9月から他の各小中学校では委託により週1回の米飯給食を実施し、55年9月から週2回の米飯給食を実施した。また、自校炊飯実施校においては、昭和57年9月から週3回の米飯給食を、昭和61年9月から週4回の米飯給食を実施している。

また、委託炊飯実施校のうち、見島小・中学校は、昭和61年4月から週3回の米飯給食を実施し、昭和62年4月から三見小・中学校、大井中学校において週3回の米飯給食を実施、昭和63年度からは全ての学校において週3回の米飯給食を実施している。

○ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い改善充実に努める。

平成11年5月調

区 分	学 校 数	給 食 人 員	年間給食平均回数	給食延人員
小 学 校	11 校	2,624 人	183 回	480,192 人
中 学 校	9	1,507	178	268,246

区 分	1人当たり 給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備 考
小 学 校	3,800 円	100 %	21 人	臨時職員 (6名外数)
中 学 校	4,400	100	14	臨時職員 (1名外数)

7. 就学援助

要保護 準要保護児童 生徒及び支給額

平成11年5月調

援助費目	小学校		中学校		備考
	人数	1人当たり 支給額	人数	1人当たり 支給額	
学用品通学用品費 校外活動(泊なし)	99人	14,770円	61人	25,930円	
新入学児童生徒 学用品費等	16	19,800	19	22,800	
修学旅行費	15	20,500	27	55,800	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校外活動費 (泊あり)	17	3,460	16	5,820	
給食費	99	41,800	61	48,400	
医療費	10	平均 8,500	10	8,800	

通学費援助

対 象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費の半額	実費の半額

8. その他

○ 平成10年度中学校卒業者の進路状況

平成11年5月調

進路別	性別	男	女	計
卒業者総数		284人	329人	613人
通学者	高等学校	277	323	600
	高等専門学校	1	0	1
	高等専修学校	0	4	4
	各種学校等	0	0	0
	小計	278	327	605
就業者	県内	4	0	4
	県外	0	0	0
	小計	4	0	4
その他		2	2	4

○ 資 料

		平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
進学率	男	98.1%	98.5%	99.1%	99.7%	98.2%	97.9%
	女	98.6	99.4	99.7	98.2	99.6	99.4
	計	98.3	98.9	99.4	98.8	98.9	98.7
就職率	男	1.1	1.5	1.0	0.3	0.4	1.4
	女	0.6	0.3	0	0.4	0.4	0
	計	0.8	0.9	0.5	0.3	0.4	0.7
(県内就職率)計		66.7	83.3	66.7	50.0	100.0	100.0

V 生涯学習

1. 基本方針

時代の急激な変化と社会成熟化の一層の進展に伴い、人々のライフスタイルは今後ますます多様化し、これに対応して、生涯学習に対するニーズもさらに高まるものと考えられる。こうした学習ニーズの増大に応じ、一人ひとりが生涯にわたり自由に学習し、生きがいのある豊かな人生を送り、個性的にきらめくことができる生涯学習社会を構築していくことが強く望まれている。

このため、萩市では、まちづくりの基本指針として、平成8年度に萩市将来展望を策定し、平成9年度には、21世紀を展望し、市民「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学べる」生涯学習社会の実現を目指し、学習環境の整備について総合的な推進施策の方向を明確にするために、萩市生涯学習推進プランを策定した。

これらの展望・計画に沿って、市民一人ひとりが自己の充実や生活の向上を目指し、生涯にわたって学習するよう啓発活動を推進する。

さらに、市民の学習ニーズを的確に把握し、魅力のある講座等を開催するとともに生涯学習関連機関・団体との連携を強化し、学習事業の体系化を図り、生涯学習のまちづくりに努める。

また、21世紀の担い手となる青少年がその可能性を伸ばし、創造性と自主性にあふれた心豊かな市民として成長できるよう家庭・学校・地域社会の各教育機能を活性化し、相互の連携を深めながら社会環境の整備を促進する。

2. 重点目標

1 生涯学習の推進

(1) 推進体制の整備・充実

生涯学習推進組織の機能を高めるとともに関係機関との連携を深め、生涯学習を総合的に推進していく。また、広報・啓発活動を通して市民一人ひとりの生涯学習に対する機運の醸成を図る。さらに、生涯にわたる学習を支援するために、各分野で豊富な知識・経験・専門性をもった個人や団体を発掘・養成し、活用することに努める。

(2) 学習施設の整備・充実

生涯学習の拠点として、市民が主体的に活動できる場、地域のコミュニティづくりの核となる公民館等の学習施設の整備および施設間の連携強化を推進することに努める。

(3) 学習情報の提供と相談体制の充実

市民の主体的な学習活動を支援するために学習情報を効率的に収集し、的確に提供できるシステムや学習を始めようとする人に対する相談体制の確立に努める。

(4) 学習機会提供の効率化

市民の多様化・高度化した学習ニーズに応えるために、生涯学習事業の体系化を進め、効率的な学習機会の提供に努める。また、開学する萩国際大学とも連携を図り、講座の開設や施設の開放に努める。

(5) 学習成果の発表・評価機会の充実

学習者同士の交流と学習内容の向上を図るとともに、より一層意欲を喚起するための発表の機会と場をつくるとともに啓発の場にもなるように努める。また、学習した成果を将来へ展開するための評価が行われる機会と場の充実に努める。

2 家庭教育の推進

(1) 学習機会の拡充と情報提供の充実

人間形成の基礎を培う家庭の教育機能の向上を図るため、学習機会の拡充や、生涯の各時期に応じた学習内容や学習方法に基づく学習活動に努める。また、家庭教育に関する情報の提供並びに相談体制の整備に努める。

(2) 指導者の養成と支援協力体制の整備

家庭教育に関する指導者の養成・確保に努めるとともに関係機関・団体と連携を深め、家庭教育に対する支援協力体制の整備に努める。

3 青少年の健全育成の推進

(1) ふれあい教育の促進

21世紀の担い手となる青少年がその可能性を伸ばし、創造性と自主性にあふれた人間性豊かな心身ともにたくましい健全な青少年を育成するため、家庭・学校・地域との連携を深めながら、自然や人とのふれあいなど様々な体験活動の充実を図り、青少年の自ら学ぶ力の養成に努める。

(2) 青少年の地域活動・社会参加の促進

地域でのクラブ・サークル活動やボランティア活動など青少年の地域活動を促進し、郷土意識の醸成を図るとともに、地域における仲間づくりや交流の場の整備に努める。また、様々な世代の人々との交流や社会参加を通じて、思いやりや奉仕の心など青少年の豊かな心の育成を図る。

(3) 学校週5日制への対応

完全学校週5日制の実施に向けて学校外での青少年の活動基盤の強化、自由に選択できる多様な活動の場や機会の拡充に努める。

4 人権教育の推進

(1) 学習機会や啓発活動の促進

「人権教育のための国連10年」の趣旨等を踏まえ、一人ひとりがお互いに認め合い、理解し合うことによって、ともに生きる社会を実現するために、様々な差別意識をなくす学習や啓発活動を促進する。

3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行うこと。
公民館運営審議会	中央公民館 14人 三見 " 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
同和教育推進委員会	23人	社会同和教育諸計画実施について、調査審議すること。
博物館協議会	15人	博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、意見を述べること。
生涯学習推進協議会	20人	生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

4. 社会教育関係団体

団体名	代表者氏名
萩市小学校PTA連合会	藤山光雄
萩市中学校PTA連合会	森田宗和
萩市連合婦人会	池部幾代
萩市子ども会育成連絡協議会	阿武哲也
萩ユネスコ協会	村田昌志
萩市女性団体連絡協議会	池部幾代
萩市青少年育成市民会議	大津友一
萩市連合青年団	岡野満
萩スカウト協議会	横山貞次
萩子どもセンター	石丸智子
萩市ふるさとづくり市民連絡協議会	阿武哲也

外に50数団体（平成11年5月現在）

5. 学級・教室・講座

○ 本年度学級教室開設計画

学級・教室名	期間	対象	備考
萩市民大学 教養講座	7月～11月	制限なし	
萩おもしろ 雑学セミナー	6月～10月	"	
家庭教育学級	5月～12月	保護者	乳幼児家庭教室学級 (1) 小学 " (1) 中学 " (1) 三見 " (1) 大井 " (1) 白水 " (1)
高齢者教室	5月～2月	60歳以上の成人	
萩市社会同和 教育講座	7月～8月	成人	補助事業
メダカの学校	7月～11月	子ども、社会人	補助事業

6. 社会教育施設

(1) 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

特に社会教育機関としての公民館は、市民のための各種の事業を取り上げ実施している。

《中央公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	6月、10月2月	公民館運営審議会委員	
公民館まつり	11月	市民	
婦人学級	5月～3月	婦人	地域婦人学級5
歴史講座	6月～3月	一般成人	
料理教室	〃	〃	日本料理3、中華料理1
英会話教室	5月～1月	中学生～一般	
パソコン教室		一般成人	
ナイトクッキング教室	5月～3月	〃	

《三見公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、12月、3月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	5月～2月	乳幼児・小中学生を持つ保護者	
婦人学級	〃	婦人	
高齢者学級	〃	高齢者	
青年学級	〃	青年	
長浜海岸一斉清掃	7月	地区民	
盆踊り大会	8月	〃	
子供相撲大会	10月	〃	
歩こう会	11月	〃	
公民館まつり	〃	〃	
館報発行	4月～3月	〃	
歴史講座	5月～2月	〃	
園芸教室	〃	〃	
健康教室	〃	〃	
絵画教室	〃	〃	
パソコン教室	7月、9月、12月	〃	
料理教室	5月～	〃	

《大井公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	5月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
家庭教室学級	5月～3月	乳幼児等子供を持つ両親	
婦人学級	5月～2月	婦人	
高齢者学級	5月～3月	高齢者	
青年学級	5月～12月	青年	
書道教室	5月～3月	中学生以上の一般市民	
高齢者生花教室	4月～3月	地区民	
地域ソフトボール大会	8月	〃	
三世交流グラウンドゴルフ大会	〃	〃	
大井八幡宮子ども相撲大会	9月	〃	
地区子ども駅伝	11月	〃	
館報発行	5月～隔月	〃	

《大島公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	5月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
婦人学級	6月～2月	婦人	
高齢者学級	4月～3月	高齢者	高齢者健康教室
青年学級	6月～12月	青年	
生花教室	5月～3月	地区民	
公民館まつり	5月	〃	
盆踊り大会	8月	〃	
親子キャンプ	〃	〃	
親子たこあげ大会	1月	〃	
館報発行	5月～隔月	〃	
島民運動会	未定(9月か10月)	地区民及び出身者	

《見島公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	4月、7月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
婦人学級	6月～3月	婦人	
高齢者学級	〃	高齢者	
青年学級	6月～3月	青年	
園芸友の会	4月、6月、10月	地区民	
スポーツ教室・大会	2月	〃	
ふるさとまつり	5月	〃	
文化展	11月	〃	
大運動会	〃	〃	
見島地区成人式	8月	地区民及び出身者(成人式対象者)	

(2) 図書館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮らしに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館。

○施設

- 一般閲覧室（ブラウジングコーナーを含む）
- 子ども閲覧室
- 参考資料室
- 読書室
- 集会室（20人用）

○利用

- 開館時間…午前9時30分から午後5時30分まで。ただし土・日曜日は午後5時まで。
- 休館日…月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）、毎月の第3水曜日、12月28日から翌年1月4日まで。
- 館外貸出…萩市民および萩市内に通勤、通学する人に図書1人10冊、2週間以内A V資料2点、1週間以内

○所蔵資料（平成11年3月31日現在）

蔵書総数	93,979冊
一般図書	72,700冊
児童図書	18,723冊（紙芝居含む）
郷土資料	2,556冊
視聴覚資料	3,202点（カセットテープ、CD）

○利用状況（平成10年度、開館日数257日）

区分	一般	こども	合計	萩市民100人当り
貸出登録者数	5,159人	1,662人	6,821人	14.5人
貸出冊数	154,120冊	83,340冊	237,460冊	503冊

○貸出文庫 14か所 合計 6,270冊

○講座、行事

読書会（あんずの会外）	延10回	参加人員 80人
むかしむかしの会	延11回	参加人員 64人
布の絵本で遊ぶ会	10回	
“ 保育園訪問	7回	

(3) 郷土博物館

昭和32年6月25日、博物館法による博物館として登録。

昭和34年5月25日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録。

昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて、現在地に開館。

昭和42年9月1日、5 m ドーム並びに15cm 屈折赤道儀を設置。

昭和58年4月5日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開設。

利用 ○開館時間…午前9時から午後5時まで。

○休館日…月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）

12月28日から翌年1月4日まで、第4火曜日。

重点目標

1. 調査・研究活動
 - 地域文化の掘り起こしを目指し、郷土の自然・歴史・民俗などの調査・研究を進め、その成果を蓄積・保管することによって、公開・活用する基盤づくりに努める。
2. 資料の収集・保管
 - 郷土資料の収集を進め、その適切な保管に努める。
3. 教育普及活動
 - 特別展、歴史講座、自然観察会など諸種の行事を開催することによって、調査・研究の成果や収集した資料の広範な公開・活用を図る。

主要展示資料等

	説	明
歴史展示室	彫刻、萩城、古地図、古写真、萩藩、吉田松陰と門下生などの資料展示	
生物展示室	萩付近の昆虫、魚類、植物、貝類標本など展示	
動物展示室	萩付近の鳥獣、珍しい海獣標本など展示	
天文、地学展示室	萩付近の岩石、鉱物、天体写真など展示、小型プラネタリウムを設置	
屋上ドーム	天体観測用	
屋外展示場	萩付近の自生木本類、岩石、石造物の展示	
民俗資料館	萩戸、千両箱、藩札、算盤、榊、看板、煙草盆、火熨斗、矢立、箱膳など展示	

主要行事

特別展覧会

年度	名 称	期 間	入場者数	会 場
6	昆虫ウォッチング - 私が写した昆虫の世界 -	11.25~11.30	847	萩市民館小ホール
7	銃後の戦争 - 萩市民と戦争 -	11.29~12. 4	968	“
8	映画2世紀元年 - 萩の映画文化 -	11.28~12. 3	649	“
9	海からの贈りもの - 萩付近の浜辺の漂着物 -	11.27~12. 2	478	“
10	明治維新と萩	10.20~11. 1	3,418	“

科学展覧会

回数	年度	期 間	入 場 者 数	会 場
39	3	10.18~10.21	1,522	萩市民館小ホール
40	4	9.17~ 9.20	1,241	“
41	5	10. 9~10.11	1,231	“
42	6	10. 7~10.10	993	サンライフ萩
43	7	9.22~ 9.25	1,134	萩市民館小ホール
44	8	10. 4~10. 6	890	“
45	9	10. 3~10. 5	1,053	“
46	10	10. 2~10. 4	636	“

歴史講座

5月から9月までの第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行う。

回数	年度	回数	申込者数
24	5	年 10 回	80 人
25	6	年 10 回	77 人
26	7	年 10 回	93 人
27	8	年 10 回	118 人
28	9	年 10 回	115 人
29	10	年 10 回	104 人

星の会・同好会

(星の会) 毎月第2・第4土曜日午後7時半から2時間程度(但し、平成5年度は毎週土曜日)

(同好会) 毎月第2・第4土曜日午後8時から2時間程度(但し、平成5年度は毎週土曜日)

年度	観測回数 (年間、晴天時)	参加人員	講義回数 (年間、晴天以外)	参加人員	各月を楽しむ会 (月・日)	参加人員
5	21回	266人	25回	216人	9・30	80人
6	8	123	16	147	9・20	110
7	16	150	10	73	9・9	112
8	15	196	9	99	9・28	90
9	10	137	14	127	9・13	153
10	8	61	15	78	10・3	131

主要所蔵資料

歴史資料……木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、古銭・藩札、維新資料など

郷土美術資料……雲谷派絵画及び能筆家の書など

民俗資料……萩城下および萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料……大井地区・見島ジーコンボ古墳出土品など

生物資料……田中市郎氏寄贈剥製標本、山口県北部地方植物・昆虫・魚類標本、多田武一氏寄贈貝類標本など

理工資料……天文資料、地学資料、一般理工資料など

開館日数および記名入館者数

年度	開館日数	入館者数		一日平均入館者数	
		本館	分館	本館	分館
5	284	39,634人	7,558人	140人	28人
6	281	16,323	6,847	58	24
7	282	14,645	6,208	52	22
8	281	14,491	6,372	52	23
9	282	10,977	4,811	39	17
10	283	10,298	4,843	36	17

VI 文化振興

1. 基本方針

近年、市民生活に関する価値観や生活様式の多様化に伴い、ゆとりや潤いなど心の豊かさを求めて文化活動に対する市民の関心が高まってきている。

このため、市民の自主的な文化創造活動の支援、優れた芸術文化に接する機会の拡充や、だれもが気軽に参加できる文化活動の促進に努めるとともに、情報の提供、文化を担う人材と団体の育成など自主的な文化活動をすすめる条件づくりに努める。

また、萩市は数多くの歴史的資源に恵まれ、優れた環境を形成し、我が国有数の歴史都市を形成している。これら先人の残した貴重な文化遺産について、その保存継承に努めるとともに、積極的な活用を図る。

2. 重点目標

1. 文化活動の支援

市民が身近に文化活動に親しむことができるよう市民のニーズに対応し、萩市芸術祭の開催や、美術、音楽、文芸、演劇等を発表する機会と場の提供に努める。

また、文化活動を推進するための文化団体、グループの育成に努めるとともに、その活動に対する支援、助成をすすめる。

さらに、優れた芸術文化に触れる機会の拡充に努める。

2. 文化財の保存整備

本市には、国、県、市の指定文化財等は109件あり、これら先人の残した貴重な財産を保存し、後世へ継承するため、計画的に整備をすすめる。

歴史的な集落・町並みについては、保存整備を進め歴史的環境の保全に努める。

3. 文化財の活用

文化財等の歴史的資源の公開、展示や資料作成をすすめるとともに、史跡等公有化を図りながら環境の整備を行う。また、市民の誇りとして後世に伝えるため広く市内外の人々に公開し、歴史や伝統文化に触れ、親しむ場として積極的に文化財の活用を図る。

3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
文化財審議会	10人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。
伝統的建造物群保存地区保存審議会	10人	市長及び教育委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項について市長及び教育委員会に建議すること。

4. 芸術・文化活動

(1) 文化活動

○ 萩市芸術祭

市美術展・市民音楽祭を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として萩市民館を中心に開催する。

○ 国・県行事の共催

青少年劇場の開催

○ 教育文化奨励賞

萩市の教育及び文化の振興に寄与した個人又は団体におくられる賞

○ 三輪休和芸術文化奨学金

芸術文化活動を専攻している学生におくられる給付金

(2) 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭（昭和34年）を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利 用

○開館時間 9時～17時

○入館料

	個 人	団体 (30名以上)
大 人	210 円	120 円
高校生・中学生	120 円	60 円

○休館日 毎週月曜日（国民の祝日が月曜日にあたる時は、その翌日）
12月28日～1月3日

○収蔵品の展示資料 121点

○平成10年度入館者数 8,565人

(3) 文化施設

市 民 館

市民の生活文化の向上と福祉の増進をはかるため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてますます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

(平成10年度)

	大ホール	小ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
使用日数	167	300	215	0	202
使用件数	158	106	75	0	197

	第1楽屋	第2楽屋	第3楽屋	練習室
使用日数	70	122	104	196
使用件数	63	125	105	210

公民館利用状況

	講義室	実習室	第1和室	第2和室	第3和室
使用日数	321	168	0	265	178
使用件数	439	136	0	338	184

	第4和室	研修室
使用日数	3	249
使用件数	3	284

(4) 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的又は芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については補助事業により、文化財の保存、修理、修景につとめ、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例を制定し、歴史的景観の保存整備につとめている。

(単位 千円)

年度	事業名	事業費	財源内訳				
			国費	県費	市債	その他	
6	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	56,420	28,210	9,403	18,807	0	
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	17,800	8,900	4,450	4,450	0	
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	19,475	15,580	1,947	1,948	0	
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	26,897	21,517	2,689	2,691	0	
	史跡萩城跡土地買上げ事業	31,955	25,564	3,195	3,196	0	
	史跡旧萩藩御船倉買上げ事業	15,063	12,050	1,506	1,507	0	
	重要文化財熊谷家住宅離れ座敷他2棟保存修理事業	105,000	84,000	10,500	5,250	5,250	
	市指定旧湯川家屋敷保存修理事業	36,260	0	0	36,260	0	
	天然記念物明神池導水路浚せつ工事	2,987	0	0	2,987	0	
	史跡萩城城下町整備工事	1,905	0	0	1,905	0	
	史跡萩反射炉階段復旧工事	886	0	0	886	0	
	7	重要文化財熊谷家住宅離れ座敷他2棟保存修理事業	100,000	80,000	10,000	5,000	5,000
		天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	13,658	6,825	3,412	3,421	0
重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業		9,514	3,912	1,304	2,644	1,654	
史跡萩城城下町土地買上げ事業		63,639	50,624	6,328	6,687	0	
史跡萩城跡土地先行取得償還事業		25,638	20,510	2,564	2,564	0	
史跡萩城跡土地買上げ事業		22,960	18,324	2,291	2,345	0	
史跡萩城跡(外掘)保存修理事業		3,603	1,800	900	903	0	
史跡木戸孝允旧宅保存修理事業		10,000	5,000	2,500	2,500	0	
国指定文化財管理事業		1,381	0	680	350	351	
文化財保護指導員設置補助事業		120		46	73	0	
山口県指定無形文化財(芸能)振興助成金(お船謡)		40		30	10	0	
県指定文化財管理事業(大照院庫裡)		60		30	15	15	
伊藤博文旧宅消火用電源装置修理工事		2,214			2,214	0	
伊藤博文・玉木文之進旧宅屋根葺替工事		4,006			4,006	0	
旧厚狭毛利家萩屋敷長屋整備工事		1,178	0	0	1,178	0	
旧児玉家板塀設置工事		263			263	0	
大照院庭園整備工事	646			646	0		
8	重要文化財、熊谷家住宅離れ座敷他2棟保存修理事業	130,000	104,000	13,000	6,500	6,500	
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	12,153	6,075	3,037	3,041		
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	12,800	6,400	2,133	4,267		
	重要伝統的建造物群保存地区土地買上げ事業	28,800	14,400	4,800	9,600		
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	24,379	19,503	2,438	2,438		
	史跡萩城跡土地買上げ事業	24,933	19,994	2,172	2,767		
	史跡萩城跡(外掘)保存修理事業	15,000	7,500	3,750	3,750		
	史跡木戸孝允旧宅保存修理事業	98,690	49,345	24,672	24,673		
	住吉神社「お船」新船製作事業	11,717		5,850	2,933	2,934	
	都市計画街路埋蔵文化財発掘調査事業(受託)	10,000		10,000			
	旧萩藩御船倉説明板設置工事	551			551		
	青木周弼旧宅外壁修理工事	2,499			2,499		
	文化財建造物防災設備改修工事	1,442			1,442		
	伝建地区内(堀内)外灯改修工事	1,834			1,834		
	見島ウシ運動場整備、柵補修工事	3,939			3,939		

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市債	その他
9	重要文化財熊谷家住宅離れ座敷他3棟保存修理事業	35,367	28,293	3,537	1,768	1,769
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	12,600	6,300	3,150	3,150	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	22,890	11,445	3,815	7,630	
	史跡萩城城下町土地買上げ事業	34,160	27,328	3,416	3,416	
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	23,120	18,496	2,312	2,312	
	史跡萩城跡土地買上げ事業	53,150	42,520	5,315	5,315	
	史跡萩城跡(外掘)保存修理事業	15,000	7,500	3,750	3,750	
	史跡木戸孝允旧宅保存修理事業	31,916	15,958	7,979	7,979	
	住吉神社「お船」新船製作事業	15,600		7,800	3,900	3,900
	都市計画街路埋蔵文化財発掘調査事業(受託)	6,000		6,000		
	史跡旧萩藩御船倉土地買上げ事業	9,654	7,723	965	966	
	旧周布家長屋門修理工事	2,310			2,310	
	口羽家環境整備工事	2,940			2,940	
	旧児玉家長屋門環境整備工事	441			441	
	10	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	12,692	6,346	3,173	3,173
重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業		15,744	7,872	2,624	5,248	
史跡萩城跡土地先行取得償還事業		21,862	17,489	2,186	2,187	
史跡萩城跡土地買上げ事業		98,142	77,145	9,643	11,354	
史跡萩城跡(外掘)保存修理事業		23,053	11,500	5,750	5,803	
史跡萩城城下町(旧久保田家)保存修理事業		10,000	5,000	2,500	2,500	
萩市浜崎伝建地区保存対策調査事業		3,001	1,500	750	751	
文化財指定建造物保存修理工事		3,830	—	—	3,830	
史跡桂太郎旧宅保存修理事業		35,815	—	—	35,815	
伊藤公旧宅整備事業		45,049	—	—	45,049	

VII 社会体育

1. 基本方針

市民が健康で明るい生活と健全な地域社会をつくりだすうえで、社会体育の果たす役割は大きいものがある。近年、自由時間の増加や生活意識の変容にともない、スポーツに対する関心は高まりをみせている。

このため、市民が健康で活力ある生活を送れるよう年齢や体力に応じたスポーツ活動を日常生活に取り入れ、生涯にわたって楽しめるように、市民スポーツ総参加運動を推進する。

さらに、この事業を展開するため、関係スポーツ団体の育成と指導者の養成を図る。

また、多様化する市民のニーズに応える施設設備の整備充実を努め、地域スポーツ・生涯スポーツの振興を図る。

2. 重点目標

- (1) 生涯スポーツの推進
- (2) 市民スポーツ総参加運動の推進
- (3) スポーツ団体の育成と指導者の養成
- (4) 体育施設設備の充実

3. 社会体育重点施策

(1) 生涯スポーツの推進

生涯スポーツとは、幼児から高齢者まで生涯の各時期、それぞれの年齢や体力、目的に応じて、いつでも、どこでもスポーツに親しむことである。スポーツの楽しさや実践することの大切さを知ってもらうために、ニュースポーツをはじめとする各種のスポーツ教室、健康教室、講習会、体力テスト等を開催することによって体力向上や心身の健康の保持増進を図る。

(2) 市民スポーツ総参加運動の増進

「1市民1スポーツ」をめざして、誰でも気軽に参加できる市民スポーツ大会の開催や地域の体育行事の充実を図るなどコミュニティスポーツの振興に努める。

(3) スポーツ団体の育成と指導者の養成

各種スポーツ団体・グループの育成を図るとともに、活動の充実を支援促進する。また、指導者養成講習会や研修会を実施することによって指導者の確保・養成に努め、資質の向上を図る。

(4) 体育施設整備の充実

各種スポーツ活動の拠点づくりを推進するために、スポーツ競技施設の整備・充実を図り健康管理・情報等の提供に努める。

また、萩スタジアムの適切な維持管理に努め、利用の促進を図る。

VIII 資 料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小学校

(面積 m²)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
明倫	31	21	32,183	7,525			7,525	1,328	○	完全
椿東	21	11	23,642	112	167	4,853	5,132	831	○	〃
越ヶ浜	10	10	15,913	18	43	2,725	2,786	726	○	〃
椿西	12	6	11,513	100	350	1,830	2,280	540	○	〃
白水	8	8	11,699	55	10	2,179	2,244	566	○	〃
木間	6	3	5,675	651			651	729		〃
三見	6	6	7,539	77		1,463	1,540	451	○	〃
大井	7	10	10,851	5		2,984	2,989	506	○	〃
大島	7	4	6,776	99		1,428	1,527	465		〃
相島	3	3	3,904	710	5	108	823	644		〃
見島	7	7	13,572	208		1,642	1,850	451	○	〃

中学校

(面積 m²)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
越ヶ浜	4	11	4,962	5	99	2,560	2,664	410		完全
木間	1	3	1,689	285			285			〃
三見	3	10	7,436	1,687			1,687	383		〃
大井	4	10	24,241	191		2,579	2,770	479		〃
大島	4	5	9,108	1,151	120		1,271	751		〃
相島	3	5	4,050	790		141	931			〃
見島	4	8	11,323	85	108	1,507	1,700	671		〃
萩東	20	17	28,259	29		6,531	6,560	1,335	○	〃
萩西	15	15	15,879		526	4,413	4,939	874	○	〃

(2) 県立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩高等学校	堀内132	22-0076	S 25. 4. 1	川本 紘三	60 ^人	21	832 ^人
萩工業高等学校	平安古町544	22-0034	S 40. 4. 1	藤本 正夫	44	12	421
萩商業高等学校	江向475	22-0232	S 40. 4. 1	能美 龍夫	37	12	419
萩養護学校	椿東5816-1	25-7280	S 54. 4. 1	阿野 尚之	73	12	70

(3) 私立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	学長名	職員数	学生数
萩女子短期大学	椿東4515	22-3331	S 41. 1. 23	小川 賢造	47 ^人	52 ^人
萩国際大学	椿東5000	24-4000	H 11. 4. 1	石本 三郎	63	204

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩光塩学院高等学校	東田町15	22-0782	S 26. 1. 19	三原佐智子	40 ^人	9	276 ^人
萩高等専修学校	椿東北谷 2190-8	25-1775	S 62. 4. 1	石川 毅	7	2	16
萩光塩学院中学校	東田町15	22-0782	S 62. 1. 19	三原佐智子	6	3	25
萩光塩学院小学校	〃	〃	S 30. 4.	〃	15	6	80

幼稚園名	所在地	電話	園長名	職員数	学級数	園児数			
						3歳	4歳	5歳	計
本願寺萩学園 萩幼稚園	西田町17	22-0775	河野宗昭	10 ^人	6	35 ^人	65 ^人	62 ^人	162 ^人
萩光塩学院幼稚園	東田町15	22-0782	三原佐智子	9	3	18	21	34	73

(4) 教員住宅

区分	棟数	戸数	建物面積
見島小・中学校	9	16	728 m ²
相島小・中学校	7	11	455
大島小・中学校	10	17	843
木間小・中学校	3	6	241
明倫小学校	1	1	124

2. 社会教育施設

(1) 公民館

(人口は平成10年度末現在)

館名	所在地	対象人口	所得年月	独立・併置 の別	構造	延面積
中央公民館	萩市江向3区	40,147 ^人	S 43. 10	(併)市民館	鉄筋コンクリート、平屋建	592.45 ^{m²}
大井公民館	萩市大井庄屋	2,924	S 52. 4	(併)出張所	鉄骨構造 2階建	617.33
三見公民館	萩市三見石丸	1,866	S 63. 3	(併)出張所	鉄筋コンクリート、2階建	669.45
見島公民館	萩市見島本村	1,362	S 55. 5	(併)総合センター	鉄骨構造 2階建	919
大島公民館	萩市大島東	1,069	S 54. 3	(併)出張所	鉄骨構造 2階建	557.45

(2) 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	所蔵資料	開館年月日
萩市郷土博物館	江向525-4	25-6447	1,239 ^{m²}	839.24 ^{m²}	木造モルタル 2階建	66,393	S 34. 8.29
(博物館分館) 民俗資料館	江向530-1	25-6447	656	322.2	鉄筋コンクリート、2階建	3,301	S 58. 4. 5

(3) 松陰遺墨展示館

館名	所在地	電話	建物面積	構造	展示資料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東1537の7 (松陰神社内)	22-2410	m ² 130	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨 伝記資料等	S 34. 8.27

(4) 図書館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市立図書館	江向552の2	25-6355	m ² 5,250	m ² 1,350	鉄骨 2階建	<ul style="list-style-type: none"> ・一般閲覧室 ・子ども室 ・参考資料室 ・<u>学制室</u> ・集会室 	S 49. 9.26

(5) 総合センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市見島総合センター	見島951の1	23-3005	m ² 1,915	m ² 919	鉄骨構造 2階建	<ul style="list-style-type: none"> ・集会室 ・娯楽室 ・生活改善研修室 ・会議室 ・講座室 ・図書室 	S 55. 5. 2

3. 社会体育施設

施設名	所在地	電話	管理	建設年月日	施設概要
市民球場	江向553	25-2032	教 体 育 委 員 会	昭 31. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積 14,619 m² ・グラウンド面積 9,587 m² ・収容人員 13,000 人
球技場	江向552		〃	昭 33. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積 4,939 m² ・テニスコート 4 面
武道館	江向552		〃	昭 50. 1 (弓道場 昭 52. 1)	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積 792 m² ・建物面積 760.03 m² ・柔道場 (畳96枚) 306.43 m² ・剣道場 306.43 m² ・弓道場 147.17 m² ・控室 ・ロッカー室 ・シャワー室
市民体育館	椿3395の1	25-7311	市民体育館	昭 54. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積 11,823.41 m² ・建物面積 4,738 m² 1階 3,787 m² 2階 849 m² 3階 102 m² ・主競技場 1,530 m² バスケットボール 2 面 バレーボール 3 面 バドミントン 10 面 卓球 15 面 テニス 2 面 ハンドボール 1 面 ・トレーニング室 ・第1、第2副競技場 ・管理室 ・研修室 ・健康相談室 ・医務室
土原体育館	土原528-2		〃	昭 48. 4	<ul style="list-style-type: none"> 建物面積 714 m² バスケットボール 2 面 バレーボール 2 面
堀内体育館	堀内127の6	25-9385	〃	昭 55. 3	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 1,927.02 m² 建物面積 578.04 m² ・競技場 453.6 m² ・談話室 42.84 m² ・玄関ホール 19.4 m² ・管理室 11.4 m² ・更衣室 17 m² ・倉庫 15 m²
見島体育館	見島2002の14	23-3035	〃	昭 63. 2	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 2,150 m² 建物面積 567.8 m² 主競技場 450.2 m² ・バレーボール 1 面 ・バドミントン 2 面 ・卓球 2 台 休憩室 19.5 m²
相撲場	椿3395の1		教 体 育 委 員 会	平 4. 7	

施設名	所在地	電話	管理	建設年月日	施設概要
夜間照明	萩市球技場 江向552		教 委 体 育 課	昭 54. 10	敷地面積 3,154 m ² テニスコート4面 6基32灯
	椿東小学校 椿東2710の2		〃	昭 54. 4	グラウンド面積 13,960 m ² 6基36灯
	明倫小学校 江向602		〃	昭 52. 7	グラウンド面積 8,075 m ² 6基36灯
	萩東中学校 土原556の1		〃	昭 57. 8	グラウンド面積 6,199 m ² 6基48灯
土原プール	土原528-2		〃	平 9. 4	・敷地面積 933 m ²
土原グラウンド	土原528-2		〃	平 9. 4	・敷地面積 5,875 m ²
萩スタジアム	椿字霧口73-7	24-2411	教委 体育課 (設置者 山口県)	平 10. 5	・敷地面積 21,800 m ² ・グラウンド面積 13,789 m ² ・収容人員 15,000 人 ・ナイター設置有

萩市体育施設の利用状況（使用者数）

施設名		年度				
		平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
市 民 球 場		19,500 人	18,900 人	18,600 人	18,300 人	15,000 人
テニスコート (含ナイター使用)		7,700	8,500	7,600	6,500	6,600
武 道 館 (含弓道場)		12,500	11,900	12,700	12,300	12,200
学校 開設	運 動 場 (含ナイター使用)	40,200 (18)	39,700 (18)	36,800 (18)	32,300 (18)	35,550 (18)
	体 育 館	65,700 (18)	65,400 (18)	63,200 (18)	61,700 (18)	63,300 (18)
市 民 体 育 館		85,200	90,500	79,800	74,880	87,402
堀 内 体 育 館		6,300	7,500	6,400	7,089	7,300
見 島 体 育 館		1,300	800	930	1,477	900
土 原 体 育 館					2,029	4,700
土 原 グ ラ ウ ン ド					4,350	6,100
土 原 プ ー ル					7	512
萩 ス タ ジ ア ム						9,340

(注) () は、開放学校

4. 文化施設

市民館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
市民館	江向495の4	25-1234	6,374m ²	3,994m ²	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S 43.10. 5	(下 記)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール (車椅子専用席)	人 1,028 (5)	m ² 1,358	第2会議室	人 45	m ² 75	第3和室	人	畳 14
第1楽屋	5	15	第3会議室	45	75	第4和室		畳 12.5
第2楽屋	12	31	レストラン	65	136	事務室応接室		m ² 58
第3楽屋	12	31	講義室	50	87	教材倉庫		m ² 29
練習室	37	56	実習室	36	63	機械室		m ² 373
小ホール	120~ 240	206	研修室	50	98	シャワー室		m ² 5
ロビー		879	第1和室		畳 6	便所		m ² 116
第1会議室	45	75	第2和室		畳 14			

5. 萩市の文化財

(1) 指定文化財一覧

種類		国	県	市	計	(平成11年4月1日現在)
有形文化財	建造物	6	6	21	33	○国指定文化財 - 37 -
	絵画	1	1	0	2	・重要文化財 14
	彫刻	3	3	1	7	・無形文化財 1
	工芸	2	0	4	6	・史跡 12
	書跡	2	3	0	5	・天然記念物 5
	考古資料	0	2	1	3	・登録有形文化財(登録) 3
	古文書	0	0	1	1	・重伝建地区(選定) 2
無形文化財	芸能	0	1	4	5	○県指定文化財 - 21 -
	萩焼	1	0	0	1	・有形文化財 16
	史跡	1	1	1	3	・無形民俗文化財 1
市指定文化財	史跡	1	2	1	4	・史跡 1
	名勝	0	0	0	0	・天然記念物 3
	天然記念物	5	3	6	14	○市指定文化財 - 51 -
	計	3	2	1	6	・有形文化財 28
	重伝建群保存地区(選定地区)	2	0	0	2	・無形民俗文化財 4
	登録有形文化財(登録)	3	0	0	3	・史跡 13
	合計	3	7	2	1	・天然記念物 6
	小計	3	7	2	1	109
	合計	3	7	2	1	109

(2) 国 指 定

重要文化財(14)

種 別	名 勝	員 数	指定年月日	所有地	所 有 者
建 造 物	常念寺表門 附 棟札一枚	1 棟	昭29. 9.17	下五間町	常 念 寺
建 造 物	東光寺 総門 三門 附 棟札一枚 大雄宝殿 附 棟札三枚 鐘楼	4 棟	昭41. 6.11	椎 原	東 光 寺
建 造 物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附 棟札一枚	1 棟	昭41. 6.11	堀 内	萩 市
建 造 物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場、附 土塀二棟、古図一枚	5 棟	昭49. 5.21	呉 服 町	財 団 法 人 菊 屋 家 住 宅 保 存 会
建 造 物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4 棟	昭49. 5.21	今魚店町	財 団 法 人 熊 谷 美 術 館
建 造 物	口羽家住宅 主屋、表門	2 棟	昭49. 5.21	堀 内	口 羽 公 男
絵 画	絹本着色春冬山水図 戴文進筆	2 幅	昭31. 6.28	呉 服 町	財 団 法 人 菊 屋 家 住 宅 保 存 会
彫 刻	木造 聖観音立像	1 軀	明35. 7.31	沖 原	南 明 寺
彫 刻	木造 千手観音立像	1 軀	明35. 7.31	沖 原	南 明 寺
彫 刻	木造 赤童子立像	1 軀	明35. 7.31	青 海	大 照 院
工 芸 品	太刀 銘延吉 附 絲卷太刀拵	1 口	大 8. 4.12	堀 内	志都岐山神社
工 芸 品	太刀 銘光房 附 革包太刀拵	1 口	大15. 4.19	堀 内	志都岐山神社
書 跡	熊谷家文書	13 卷 (255通)	昭48. 6. 6	土 原	熊 谷 正 雄
書 跡	雪峯東山空和尚外集	1 冊	昭49. 6. 8	中 津 江	龍 蔵 寺

重要無形文化財(1)

種 別	名 称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅 号
工 芸 技 術	萩 焼	昭58. 4.13	無 田 ヶ 原	三 輪 節 夫	休 雪

史跡・名勝・天然記念物(17)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	管 理 団 体 または所有者
史 跡	松 下 村 塾	大 11.10.12	椎 原	松 陰 神 社
史 跡	吉 田 松 陰 幽 囚 ノ 旧 宅	大 11.10.12	椎 原	松 陰 神 社
史 跡	萩 反 射 炉	大 13.12. 9 追加 昭 55. 3.22	前 小 畑	萩 市
史 跡	明 倫 館 水 練 池 お よ び 有 備 館 附 明 倫 館 碑	昭 4.12.17 追加 昭 24. 7.13	江 向	萩 市
史 跡	木 戸 孝 允 旧 宅	昭 7. 3.25	呉 服 町	萩 市
史 跡	伊 藤 博 文 旧 宅	昭 7. 3.25	椎 原	萩 市
史 跡	旧 萩 藩 御 船 倉	昭 11.12.16 一部解除 昭 37.11.10 追加 平 6. 8.15	東 浜 崎 町	萩 市
史 跡	萩 城 跡	昭 26. 6. 9 追加 昭 42. 1.10 追加 昭 52. 4.27 追加・一部解除 昭 61. 5. 6 追加 平 元. 8.14	堀 内 北 片 河 町 南 片 河 町 平 安 古 町	萩 市
史 跡	萩 城 城 下 町	昭 42. 1.10 追加 昭 54. 3.20 昭 59. 2. 9	呉 服 町 南 古 萩 町	萩 市
史 跡	萩 往 還	平 元. 9.22	大 屋	萩 市
史 跡	萩 藩 主 毛 利 家 墓 所	昭 56. 5.11	堀内・青海・椎原	萩 市
史 跡	見 島 ジ ー コ ン ボ 古 墳 群	昭 59. 7.25	見 島	萩 市
天然記念物	明 神 池	大 13.12. 9	越 ヶ 浜	萩 市
天然記念物	笠 山 コ ウ ラ イ タ チ バ ナ 自 生 地	大 15. 2.24 名称変更 昭 28.11.14	越 ヶ 浜	萩 市
天然記念物	見 島 ウ シ 産 地	昭 3. 9.20	見 島	萩 市
天然記念物	見 島 の カ メ 生 息 地	昭 3. 9.20 名称変更 昭 31. 7.31	見 島	萩 市
天然記念物	指 月 山	昭 46. 3.16	堀 内	萩 市

(3) 国 選 定

重要伝統的建造物群保存地区(2地区)

種 別	名 称	選定年月日	所 在 地	面 積
重要伝統的建造物群保存地区	萩市堀内地区重要伝統的建造物群保存地区	昭 51. 9. 4 追加 昭 53. 5.31	堀 内 "	約70.3ヘクタール 約7.1ヘクタール
重要伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区重要伝統的建造物群保存地区	昭 51. 9. 4 追加 平 5.12. 8	平 安 古	約3.9ヘクタール 約0.1ヘクタール

(4) 国 登 録

登録有形文化財(3)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	管 理 団 体 または所有者
登録有形文化財	明倫小学校本館	平 8.12.20	江 向	萩 市
登録有形文化財	萩 駅 舎	平 8.12.20	椿	萩 市
登録有形文化財	三 見 橋	平 10.10.9	三 見	萩 市

(5) 県 指 定

有形文化財(16)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建造物	萩 学 校 教 員 室	1 棟	昭 44.12.5	堀 内	山口県
建造物	長 寿 寺 十 三 重 塔	1 基	昭 48.10.19	北 古 萩	長 寿 寺
建造物	旧 福 原 家 萩 屋 敷 門	1 棟	昭 49.11.8	堀 内	萩 市
建造物	大 照 院 庫 裡	1 棟	昭 50.3.22	青 海	大 照 院
建造物	旧 梨 羽 家 書 院	1 棟	昭 52.11.11	堀 内	松 浦 政 実
建造物	花 月 楼	1 棟	昭 54.12.4	椎 原	松 陰 神 社
絵 画	絹 本 着 色 釈 迦 三 尊 像	3 幅 対	昭 53.12.22	椎 原	東 光 寺
彫 刻	木 造 釈 迦 如 来 坐 像	1 軀	昭 41.6.10	青 海	大 照 院
彫 刻	木 造 不 動 明 王 立 像	1 軀	昭 41.6.10	北 古 萩 町	長 寿 寺
彫 刻	木 造 義 翁 和 尚 倚 像	1 軀	昭 53.12.22	青 海	大 照 院
書 跡	木 柱 榜 同 下 額 聯 牌 書	40 枚 対 29 対 1 枚 3 幅 19 幅	昭 48.3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	三 祖 師 号	3 幅	昭 48.3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	石 屏 子 介 禅 師 墨 蹟	1 幅	昭 50.3.22	中 津 江	龍 蔵 寺
考古資料	見 島 ジーコンボ古墳群出土品	1 括	昭 54.3.31 追 加 昭 59.4.10	江 向 山 口	萩 市 文 化 庁
考古資料	円 光 寺 古 墳 出 土 品	1 括	平 4.5.29	江 向	萩 市
歴史資料	毛 利 氏 日 明 貿 易 関 係 資 料	1 流	昭 57.11.5	土 原	高 州 幸 次

無形民俗文化財(1)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	住 吉 神 社 「お 船 謡」	昭 43.4.5	浜 崎 町	住 吉 神 社 お 船 謡 保 存 会

史跡・名勝・天然記念物(4)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	所 有 者
天然記念物	河 内 の 大 ム ク	昭 41.6.10	河 内	田 村 甲 作
天然記念物	三 見 吉 広 の バ ク チ ノ キ	昭 55.12.5	三 見	吉 村 芳 子 ほか
天然記念物	志 都 岐 山 神 社 の ミ ド リ ョ シ ノ	昭 56.3.24	堀 内	志 都 岐 山 神 社
史 跡	萩 焼 古 窯 跡 群	昭 56.12.11	中 ノ 倉	坂 幸 子

(6) 市 指 定

有形文化財(28)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建造物	旧 周 布 家 長 屋 門	1 棟	昭 37.1.11	堀 内	萩 市
建造物	平 安 橋	1 基	昭 37.1.11	平 安 古 町	萩 市
建造物	問 田 益 田 氏 旧 宅 土 塀	1 棟	昭 37.12.24	堀 内	山 田 正 次
建造物	大 照 院 鐘 楼 門	1 棟	昭 42.12.25	青 海	大 照 院
建造物	大 照 院 経 蔵	1 棟	昭 42.12.25	青 海	大 照 院
建造物	旧 福 原 家 書 院	1 棟	昭 42.12.25	堀 内	志 都 岐 山 神 社
建造物	小 川 家 長 屋 門	1 棟	昭 46.3.26	土 原	小 川 成 一
建造物	龍 蔵 寺 観 音 堂	1 棟	昭 46.3.26	中 津 江	龍 蔵 寺
建造物	明 倫 館 遺 構 南 門	1 棟	昭 48.2.13	西 田 町	本 願 寺 山 口 別 院 萩 分
建造物	明 倫 館 遺 構 観 徳 門	1 棟	昭 48.2.13	江 向	萩 市
建造物	明 倫 館 遺 構 聖 廟	1 棟	昭 48.2.13	北 古 萩 町	海 潮 寺
建造物	明 倫 館 遺 構 万 歳 橋	1 基	昭 48.2.13	堀 内	志 都 岐 山 神 社
建造物	花 江 茶 亭	1 棟	昭 48.2.13	堀 内	萩 市
建造物	端 坊 鐘 楼	1 棟	昭 49.3.23	恵 美 須 町	端 坊
建造物	円 政 寺 内 金 毘 羅 社 社 殿 附 石 鳥 居・山 門・石 灯 籠	1 棟	昭 51.6.10	南 古 萩 町	円 政 寺
建造物	亨 徳 寺 三 門	1 棟	昭 52.10.11	北 古 萩 町	亨 徳 寺
建造物	奥 平 家 長 屋 門	1 棟	昭 54.2.23	土 原	奥 平 忠
建造物	南 明 寺 観 音 堂	1 棟	昭 55.9.19	沖 原	南 明 寺
建造物	大 照 院 本 堂	1 棟	昭 56.3.20	青 海	大 照 院
建造物	大 照 院 書 院	1 棟	昭 56.3.20	青 海	大 照 院
建造物	明 倫 館 遺 構 聖 賢 堂	1 棟	昭 58.3.19	江 向	萩 市
彫 刻	木 造 薬 師 如 来 坐 像	1 軀	昭 46.3.26	松 本 市	広 厳 寺
工 芸 品	讚 岐 坊 梵 鐘	1 口	昭 48.2.13	見 島	讚 岐 坊
工 芸 品	見 島 八 幡 宮 鰐 口	1 口	昭 48.2.13	見 島	見 島 神 社
工 芸 品	端 坊 梵 鐘	1 口	昭 49.3.23	恵 美 須 町	端 坊
工 芸 品	不 動 明 王 立 像	1 軀	昭 51.6.10	沖 原	南 明 寺
古 文 書	大 井 八 幡 宮 文 書	14 点	平 9.4.25	大 井	大 井 八 幡 宮
考古資料	元 寇 の 碇 石	1 基	昭 55.4.25	大 井	出 口 栄 城

無形民俗文化財(4)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	玉 江 浦 「天 狗 拍 子」	昭 37.12.24	玉 江 浦	天 狗 拍 子 保 存 会
芸 能	木 間 「神 代 の 舞」	昭 37.12.24	木 間	木 間 神 代 の 舞 保 存 会
芸 能	越 ケ 浜 「巫 女 の 舞」	昭 46.3.26	越 ケ 浜	越 ケ 浜 郷 土 会 越 芸 能 保 存 会
芸 能	越 ケ 浜 「大 網 声」	昭 46.3.26	越 ケ 浜	越 ケ 浜 郷 土 会 越 芸 能 保 存 会

史跡・名勝・天然記念物(19)

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	萩城下街割原標石	昭 37. 1.11	江 向	萩 市
史跡	村田清風別宅跡	昭 37.12.24	平安古町	萩 市
史跡	玉木文之進旧宅	昭 39. 3.28	椎 原	萩 市
史跡	円光寺穴観音古墳	昭 46. 3.26	大 井	田中一久
史跡	八橋検校の碑	昭 46. 3.26	香川津	赤崎神社
史跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭 47. 2. 9	椎 原	杉 丙三
史跡	小倉四賢墓所	昭 47. 2. 9	大 屋	萩 市
史跡	菊ヶ浜土塁(女台場)	昭 48. 2.13	今魚店町	萩 市
史跡	野山獄・岩倉獄跡	昭 48. 7.31	今古萩町	萩市・吉田惣一郎外七名
史跡	旧湯川家屋敷	平 5.12. 1	川 島	萩 市
史跡	長添山古墳	平 7. 2. 1	新 川	萩市護国神社
史跡	桂 太 郎 旧 宅	平 10. 1.27	川 島	萩 市
史跡	伊藤博文旧宅地邸	平 10. 8.31	椎 原	萩 市
天然記念物	大照院の大フジ	昭 37. 1.11	青 海	大 照 院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭 37. 1.11	堀 内	萩 市
天然記念物	笠山ハマボウ自生北限地	平 5. 1.26	越ヶ浜	藤田敏夫
天然記念物	笠山虎ヶ崎タチバナ自生北限地 およびコウライタチバナ自生地	平 5. 1.26	越ヶ浜	萩越ヶ浜漁業協同組合
天然記念物	笠山のホソイノデ・カサヤマイノデ・ カタホソイノデ混生地	平 7. 2. 1	越ヶ浜	上村ハル
天然記念物	櫃島八幡宮のリウキュウエノキ	平 7. 2. 1	櫃 島	櫃島八幡宮

歴史的景観保存地区(7地区)

種別	名称	指定年月日	所在地
歴史的景観 保存地区	萩市歴史的景観保存地区	昭 47.10. 5	○堀内地区 ○今魚店地区 ○東光寺及び吉田松陰誕生 地付近 ○大照院付近 ○藍場川及び藍場川周辺 ○南明寺境内及び参道 ○藍玉座跡土塀

学校位置図



Y370
M9

